



## ～ あんた どの出身だあ？ ～

校長 小野 俊英

以前、ちょっとお話したことなのですが、新しい町に赴任して出会った地域の方からの質問で、私にとって回答が一番困るのが、表題のとおり「あんた、どの出身だ？」とか「ふるさとはどこサ？」なのです。

親も転勤族で、小学校の時から学校を転々としてきた私にとって、「ふるさと」と呼べるものがないのです。ですから、そんな時は「生まれは〇〇で、でも2歳までしかいなかったのだから…」と答えざるを得ないのです。私にとって、幼馴染との昔の会話や、自分の故郷を熱く語れる人は心からうらやましいと思う憧れの存在なのです。もちろん、その地域に住み続けるということも、大変であることは想像がつくのですが、それでも、「どの出身だ」と聞かれて、自信をもって「〇〇町です」と答えたいという思いがあります。「私には故郷がない」ということは、どこかで負い目となっているのかもしれませんが。

そんな私が、校長として、特に大事にしていることは「八雲を好きな子供たちを育てたい」ということで、上に記載の<重点教育目標>にもその思いを入れて取り組んだ今年でした。

先生方も、地域の講師を探して授業に生かしてくれるなど、とても努力をしてくれています。

こんな市街地の近くの川でヤマベが釣れる。そしてそれを支える緑豊かな自然。普段の生活も、ほぼ町内で終えることができ、函館や札幌にも近いという便利さ。一緒に八雲に住んでくれている妻も、本当にこの町を気に入ってくれていますし、何より、私がこの町を大好きで、もっといろいろなすばらしさを探したいと思って生活した2年間でした。

ですから全校朝会等、機会あるごとに八雲町のすばらしさを子供たちに話して聞かせ、「やくも学ジュニア検定」も紹介し、子供たちが自信をもって自分のふるさと八雲町を語れるようにしたいと切に願うのです。

そんな思いの中、八雲町にも冬がやってきました。

グラウンドで雪まみれになって遊ぶ子供たちの笑顔は、本当に宝物だと、つくづく思います。

温暖な道南にあって、例外ともいえるほどの多くの積雪があり、町有のスキー場が整備されている。住んでいると当たり前になってしまっていますが、周りから見



るととてもうらやましく、実はとても贅沢なことなのだと思います。

冬・雪が大変でつらいものだと思うと、北海道で暮らす1年の半分はつらい季節になってしまいます。

ですから、この八雲町の冬を、豊かに楽しく過ごせる術を子供たちに教えてあげることも、本校の特色ある教育の大切な取組であると思っています。

本校の5・6年生で実施するスキー授業は、確かに金銭的な負担をご家庭にお願いし、少ない回数しか確保できないのですが、冬を楽しむきっかけとなる大切な授業です。

せっかく用意いただいた道具を少しでも多く活用できるように、ぜひご家庭でもスキー等、冬の楽しさを少しでも多く子供たちに味わわせてあげていただきたいと願います。



昨年のスキー授業より

## 4月からのぼくたち ～ 中学校を知ろう ～



18日(金)に八雲中学校の先生が来て、中学校生活の説明と、中学校での社会科の体験授業を行っていただきました。説明や授業内容も分かりやすく、真剣に聞く6年生の姿が印象的でした。何より中学校の雰囲気を感じ取ることができ、具体的なイメージをもつことができましたようです。



### Meet 参観日を行います

4月から参観機会のない学年もあり、ご心配をおかけしています。2月にGoogle Meetを活用して授業参観を計画しています。配信時間中に見られない保護者の皆さんも録画で見られるよう準備中です。詳細は決まり次第お知らせ致します。

### スキー学習が始まります(ボランティア募集)

本校では5年、6年生でスキー学習を行います。ご家庭でも、早い時期からスキーに親しめるよう協力ください。加えて**ボランティアを募集**しています。スキー経験の有無に関わらず、お手伝いいただける保護者、知り合いの方がいましたら、教頭 (63-2101) までご連絡ください。

### 子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。



● 電話相談  
☎ 0120-3882-56  
(無料、毎日24時間対応)

● メール相談  
doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp  
※急ぎの場合は電話相談を利用してください

センターWebページ



● 来所相談  
(10～18時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)  
子ども相談支援センター  
札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階  
※上記の電話相談で予約してください。

※ センターのWebページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。

URL:<http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>

### 心のケア 相談窓口

5月号にも掲載しましたが、新型コロナウイルス感染症対策が強化される中、改めて子供たちの**心のケアの相談窓口**をご紹介します。いじめや不登校のみならず、冬休み中の過ごし方や、心のケアなど、保護者も、児童本人の相談も24時間体制で受け付けております。

また、すでにお子様には「チャイルドライン」のカードもお渡ししています。0120-99-7777(16～21時 19歳まで)

この他、1月から**スクール・カウンセラーの和高敏明さん**が、定期的に来校されます。こちらも児童・保護者も対象となります。専門の先生とのお話で、気づくこともあるかもしれません。

希望がある場合は、担任や教頭に確認ください。

### 1月行事予定

12日(火)	冬休み明け集会 B日課
13日(水)	スキー足慣らし学習 6年生
14日(木)	スキー学習(6-1)
15日(金)	スキー学習(6-2)
	一斉下校訓練
18日(月)	スキー学習(6-1)
19日(火)	スキー学習(6-2)
21日(木)	スキー学習(6-1)
22日(金)	全学年5時間授業
25日(月)	放課後学習
	スキー足慣らし学習 5年生
26日(火)	スキー学習(6-2)
	校外パトロール
27日(水)	スキー足慣らし学習 5年生
	17時一斉退勤日
28日(木)	5時間授業 漢字検定
29日(金)	3～6年 6時間授業



### あかい は ねきょうどうぼきん 赤い羽根共同募金

ご協力、ありがとうございました。

5,908円

募金してもらいました。

子供たちの中には自分のおこづかいから募金してくれた子もいました。本当にありがとうございます。ボランティア委員会の皆さんもありがとう。

### 1月の「17時一斉退勤日」は27日

本校の職員の勤務時間は8時から16時30分まで(休憩時間勤務)です。学校における働き方改革の取組として、月に一回、17時に一斉退勤する日を設定しています。

この日は、17時以降は電話等の対応ができなくなりますのでご了承ください。